

中村やすひろ通信



先の区議会議員選挙を受けて議会の構成が大きく変わり、約1/3が新人、また半数以上が女性議員となりました。新人の議員も、それぞれの専門性を持った多彩な顔触れとなっています。新生杉並区議会にあって、私自身の4期16年間の議員生活で培ってきた経験を発揮し、区政の発展に尽力してまいります。心新たに区民の皆さまの命と健康と暮らしを守る政策を推進してまいります。

令和5年8月 中村 康弘

誰もが安心して暮らせるまちを目指して

「杉並区手話言語条例」が議員提案で制定されました

本年第1回区議会定例会にて、「杉並区手話言語条例」が議員提案により上程され、**全議員の賛成**をもって可決・成立しました。4月1日から施行されています。手話は言語であるという認識の下、誰もが安心して暮らすことができる共生社会の実現を目指します。条例等の詳細は、右の二次元コードをご覧ください。



★—— 条例の概要 ——★

手話は言語であるとの認識の下、手話に対する理解促進や手話の普及、手話を利用できる環境の構築に関する基本理念を定めるものです。また、区・区民・事業者および聴覚障害者等の責務や役割を明らかにするとともに、手話に関する施策の基本事項を定め、手話を必要とする方の意思疎通を行う権利が尊重されることを目的としています。

★—— 区の実施 ——★

●手話通訳者・要約筆記者の派遣

聴覚障害や音声・言語機能障害のある方、事業者を対象に手話通訳や要約筆記者を派遣しています。

●「杉並区手話講習会」の実施

手話ができる人材を育成するため、手話の経験別にクラスを分けて手話講習会を実施しています。

●遠隔手話システムがスタートしました。

区では、聴覚障害や音声・言語機能障害のある方が区の施設にいられたときに、意思の疎通を円滑に行うため、タブレット端末や2次元コードを利用した遠隔手話通訳システムを導入しました。



【タブレットによる遠隔手話のイメージ】



【二次元コードによる遠隔手話のイメージ】

	タブレット端末	二次元コード
利用できる機能	遠隔手話通訳、音声文字化、筆談	遠隔手話通訳
利用できる場所	本庁舎2台 (障害者施策課と障害者生活支援課)	本庁舎・区立各施設 (集会施設や図書館、体育施設など約200箇所に二次元コードを設置)
利用できる日時	月曜から金曜(祝日・年末年始を除く) 8時30分～17時15分	施設の開所時間(最大8時～21時)

エネルギー・物価高騰から区民・区内事業者を守る!

一般会計補正予算(第3号)より

◆「杉並区光熱費高騰緊急対策助成金」

電気・ガス料金の高騰を受け、本年4月から9月までの期間における区内中小企業事業者に対する光熱費高騰対策助成制度が創設されました。予算額17.3億円です。10月より受付を開始します。

※千円未満切り捨て

対象	合計金額	助成金額	
		事業所	自宅兼事務所
令和5年4～9月の 電気・ガス料金の合計	60万円未満	実費額※ (上限6万円)	実費額※の1/2 (上限3万円)
	60～90万円	9万円	4万5千円
	90～120万円	12万円	6万円
	120万円以上	15万円	7万5千円

こども食堂

◆子ども食堂支援



電気・ガスに加え、食料品等の物価高騰に対応するため、「子ども食堂」を運営している団体への支援を行います。現在、区内では31団体が活動しており、1団体につき月額1万円(4月から9月の期間の活動月)の補助を行います。予算額は194万円です。

これらの事業の財源は、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」と、区の「財政調整基金(財政のダム)」が活用されています。国・都・区が連携して、区民・区内事業者の皆さまの生活・活動を守ってまいります。

「子どもの権利擁護に関する審議会」が設置されます

公募区民、関係団体推薦、学識経験者、弁護士等により構成され(15名以内)、本年8月から来年の6月までの期間で随時会議を開催します。1989年に国連で採択され、1994年に日本が批准した「子どもの権利条約」の理念に基づき、子どもが大人と同じように、ひとりの人間としても様々な権利を認め、子どもの成長の過程にあって保護や配慮が必要な権利等について、この審議会で議論を深め、2025年2月の「(仮称)子どもの権利に関する条例」の制定をめざします。



PROFILE 《プロフィール》



中村 康弘 (なかむら やすひろ) 昭和41年12月14日生まれ 56歳

【略歴】

和歌山市出身。創価大学法学部卒・サンダーバード・グローバル経営大学院国際経営学修士(MBA)
外資系企業勤務等を経て、平成19年4月より杉並区議会議員(現在5期目)。

【委員会所属】

総務財政委員会副委員長、DX・議会改革に関する特別委員会、
ICT活用推進検討委員会副委員長 (令和5年8月現在)



Homepage



Facebook



Twitter

メール: nospampls543@gmail.com

発行: 杉並区議会議員 中村康弘